

週間漁海況情報 2026年第11号

令和8年3月17日発行

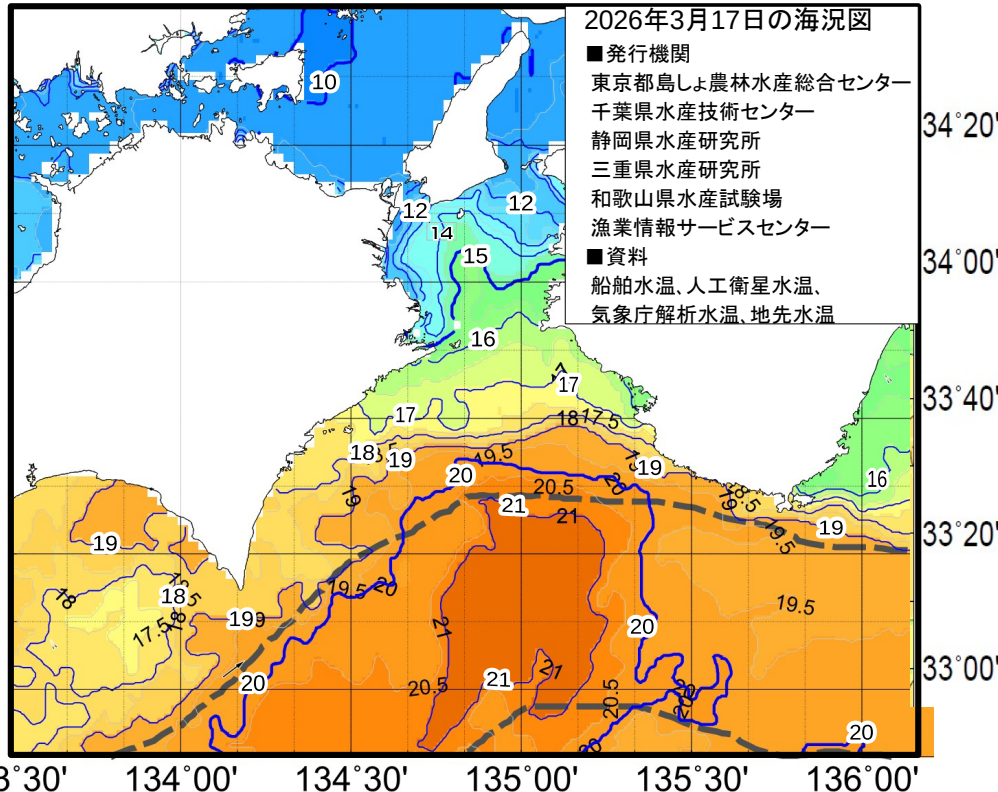
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は18～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で10、紀伊水道で11～15、海部沿岸で16～18℃台となっている。



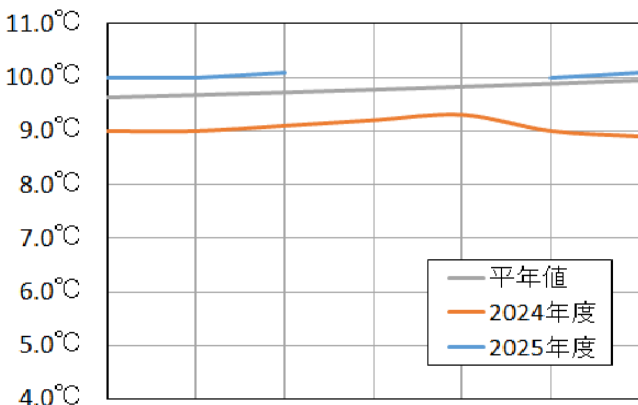
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

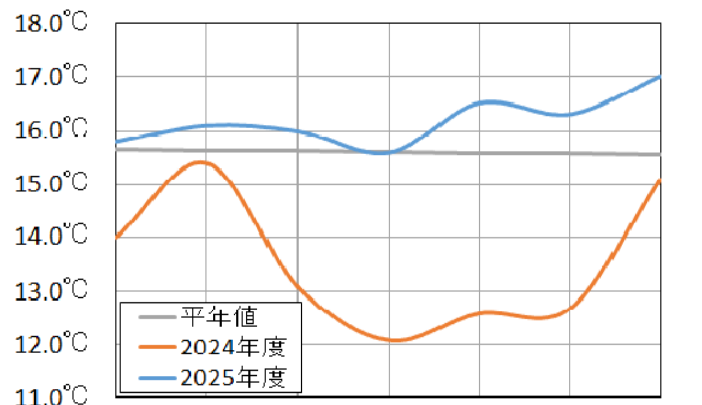
2. 地先水温(3月11日~3月17日)

鳴門地区の水温は、10.0～10.1℃で「平年並み」で推移。浅川地区は、15.6～17.0℃で「平年並み」から「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、5.8～6.9℃だった。

鳴門地区



浅川地区



3/11 3/12 3/13 3/14 3/15 3/16 3/17

※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(3月18日~3月24日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「平年並み」、浅川地区で「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (3月9日～3月15日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

底びき網では、マダイが増えて0.8ト水揚げされた。

小型定置網では、ブリが減ってめじろ級主体に0.9ト、マアジが減って0.5ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、キダイが増えて大主体に0.3ト水揚げされた。

大型定置網では、ブリが減って大主体に3.6ト、マアジが1ト、

マルアジが増えて小小主体に0.8ト、メジナが大きく増えて中主体に0.5ト、

マルソウダが大きく増えて0.5ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.3トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	底びき網	16	マダイ	771	48		↗
	小型定置網	8	ブリ	867	108	めじろ級主体	↘
		9	マアジ	531	59		↘
海部沿岸	延縄	8	キダイ	331	41	大主体	↗
	大型定置網	6	ブリ	3,571	595	大主体	↘
		6	マアジ	991	165		→
		6	マルアジ	796	133	小小主体	↗
		6	メジナ	485	81	中主体	↗↗
		6	マルソウダ	451	75		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘